

来るような寒い日であったが、私は午前に参加した学校のことを楽しく思い返されて、公園の中の足取りも軽かったし、シェビール教授をまねて鼻歌さえも歌いたくなった。

間もなく、小さな銅像の前に出た。近づいてみると、ヴァイオリオンを持っている。「誰だろう？」と石にはめ込まれた銅板——しかしそれは青ざびていたが、その中に刻まれた文字を見詰めると、ヨハン・シュトラウス。まさに、シュトラウスの銅像であった。偶然のめぐり合いが、今日の日の私を祝福してくれるかのように感じて、私はその像を仰いだ。

タラララ、タララ・ラ……流れ出るような口をついて出る春を讀めたシュトラウスのワルツ。私は自分の口ずさんだワルツに足を合わせながら、少し離れたベンチにまでもどると、そこに腰を下ろした。そして、冷たい空気を快く吸いながら、時のたつのに身をまかせていた。

辞任のごあいさつ

若葉の緑、いろ美しい季節になってまいりました。ますます御清栄のおんことおよろこび申しあげます。

さて私ことこの度、お茶の水女子大学付属幼稚園長を定年退職いたしましたにつき、日本幼稚園協会会長を辞任いたしました。前会長倉橋惣三先生の後をうけ、その職にありましたその間ながらく皆様がたの格別の御芳情をうけ誠にありがとうございます。深く感謝申しあげる次第でございます。

今後は本会の一役員とし、ひきつづき会のために協力させていただきますから何とぞよろしくお願い申しあげます。

及川 ふみ

就任のごあいさつ

及川ふみ先生の定年御退職のあとを受けて、私がお茶の水女子大学付属幼稚園長に就任することになりました。そのために、慣例にならって、私が、日本幼稚園協会会長をお引受けし、「幼児の教育」の編集主幹になりました。

及川先生は、その前任の故倉橋先生の場合とはちがって、御健在ですので、今後とも協力委員として御指導御援助を願うことになっております。また、津守真先生が従前通り編集主任としてはたらい下さいますし、歴史のある「幼児の教育」誌の声価をおとさないように、非力ながら努力するつもりです。から、よろしく皆様がたの御支援をお願い申しあげます。

坂元 彦太郎